

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ(記入例)

□石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。(令和4年4月1日施行)

また、□労働安全衛生法第88条第3項(労働安全衛生規則第90条第5号の2)の規定による計画の届出

大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出

□環境の保全と創造に関する条例第57条の規定による作業の届出

を行っております。

石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称: ○○○○解体工事作業所		発注者又は自主施工者	
届出先及び届出年月日	兵庫県○○労働基準監督署 兵庫県・道・府・県 ○○○市・区	令和○○年○○月○○日 令和○○年○○月○○日	氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○不動産(株) 代表取締役社長 ○○○○
調査終了年月日	令和○○年○○月○○日	令和○○年○○月○○日	住所 兵庫県○○市
看板表示日	令和○○年○○月○○日	令和○○年○○月○○日	
解体等工事期間	令和○○年○○月○○日 ~ 令和○○年○○月○○日	令和○○年○○月○○日	住所 兵庫県○○市
石綿除去(特定粉じん排出)作業等の作業期間	令和○○年○○月○○日 ~ 令和○○年○○月○○日	令和○○年○○月○○日	
調査方法の概要(調査箇所)		元請業者(工事の施工者かつ調査者)	
設計図書の確認 現場での目視及び石綿含有率の分析 (調査箇所) 1階~5階		氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○○○ 住所 兵庫県○○市	
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)		現場責任者氏名	○○○○○
1階 機械室	吹き付け石綿 アモサイト	連絡場所 TEL	×××-×××-××××
2階 金庫室	石綿を含有する耐火被覆材 クリソタイル	△△△△ を石綿作業主任者に選任しています。	
3階 便所内PS	石綿を含有する保温材 アモサイト	調査を行った者(分析等の実施者)	
4階 給湯室	耐火被覆材 石綿含有なし②	氏名又は名称及び住所	
5階 天井スラブ	吹き付け石綿 クロソドライト ○数字は右下欄の「その他の事項」を参照	・事前調査・試料採取を実施した者 特定建築物石綿含有建材調査者 ○○環境分析センター 代表取締役社長 ○○○○ 登録番号 ○○○○○○ 兵庫県○○市	
石綿除去等作業(特定粉じん排出等作業)の方法		・分析を実施した者 ○○環境分析センター 代表取締役社長 ○○○○ 登録番号 ○○○○○○ 兵庫県○○市	
石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法	除去、囲い込み・封じ込め・その他	その他の事項	
集じん・排気装置	機種・型式・設置数 ・機種:負圧除塵装置・型式:○○○-2000・設置数:○台	調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下に判断根拠を表す	
排気能力(m ³ /min)	○○m ³ /min(1時間あたりの換気回数4回)	①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明	
使用するフィルタの種類及びその集じん効果(%)	HEPAフィルター・捕集効率:99.97%・粒子径:0.3μm	⑤材料の製造年月日	
使用する資材及びその種類	・湿潤剤:○○○○・固化剤:○○○○ ・隔離用シート(厚さ:床○mm、その他○mm)・接着テープ等		
その他の石綿(特定粉じん)の排出又は飛散の抑制方法	(例)・吹付け層に薬液を含浸する等により表層面を被覆する封じ込め工法 (例)・板状材料で完全に覆うことにより密閉する囲い込み工法		
備考:その他の条例等の届出年月日			